

京3　浄水場等運転状況、水質情報等の集中監視

求める技術：①②

1 課題を抱える業務の内容

取水から浄水、配水といった水道一連の水量、水質、処理状況等の情報を集約し、監視するためには、ベンダーの異なる監視制御システムの情報を収集・統合する必要があるため、コストと手間が大きく、集中監視システムの導入が困難な状況です。

2 課題の詳細

浄水場における処理状況や増圧ポンプの稼働状況、配水池の運用状況、水質情報等を一元的に集約し、監視、解析することで、最適な水処理、水運用に活かせ、震災時の確保水量の算定なども行えます。

さらに、施設・設備情報、管網情報などを加えることで、設備故障時の運用シミュレーションや残留塩素のより高度な管理などにも利用することが考えられます。

3 こんな技術を求めています！

- ベンダーの異なる監視制御システムの情報を、簡易かつより安価に集約できる技術
- 取り込んだ情報を解析し、演算、シミュレーション等を行える技術

4 技術の導入により代替が期待される業務

運転管理業務・維持管理業務の効率化